

Leica MC1 iRoller

さらに高品質な締固め



icon
intelligent CONstruction

お客様の転圧ローラーでLeica iCONマシンコントロールソリューション独自の利点を体感してください。かつてないほど迅速で、効率的かつ正確な転圧管理を実現します。締固めの過不足を避けることで時間と費用を削減します。また、敷き均しを長く続けることで常に均質な成果に到達します。

LEICA GEOSYSTEMSマシンコントロールソリューション

- 簡易で直観的なユーザーインターフェース
- 容易な取付と迅速なセットアップ
- クレードルとパネルの頑丈な設計
- オンボードメモリー付ドッキングステーション

LEICA MC1 iRollerの主な特徴

- MC1 iRollerに搭載されたCompaction Meter Value (CMV)センサーが締固め度を表示
- 3つのユースケース：転圧回数、走行軌跡、デルタCMV
- 現場と事務所間のモバイルネットワーク環境で作業状況をリアルタイムにモニタリング
- クラウドサービスLeica ConXを介した遠隔サポート、データ同期
- 日本国内の"盛土の締固め管理要領"に準拠した帳票出力ソフトウェア iCE Office for MC1との連動

LEICA MC1 iRollerの主な利点

- 転圧ローラーのメーカーや機種を問わず簡単に後付け可能
- Leica GNSSおよびトータルステーションをサポート
- 締固めの過不足を避け、燃料、時間を削減し、再作業を回避
- 現場のプランニングの向上

leica-geosystems.com



- when it has to be **right**

Leica
Geosystems



Leica iCONマシンコントロールソリューション～そのすべてが新しい



3D マシンコントロールソリューション

Leica Geosystemsは、お客様の建設現場のすべての建設重機のアプリケーションに3Dマシンコントロールソリューションを提案します。インフラストラクチャ・プロジェクトおよびいかなる種類の建物でもその優れた品質が長期間劣化しないことが非常に重要です。転圧ローラーを念頭にしたLeica MC1 iRollerがそれを遂行します。各層の締固めされた土壌が規定転圧回数に満たない場合、そのわずかな品質の誤差がコストに大きな打撃を与える可能性があります。

MC1 iRollerを導入すると、ローラーオペレータと請負業者はより簡単に低価格な締固め作業が実現できます。データとして記録されるため、トレーサビリティ、品質向上につながります。

準備

- Leica ConX経由でプロジェクトデータ (xml ファイル) をアップロード
- 転圧回数、スピードとCMVターゲットが付与された各層のデータ (レイヤーファイル) をインポート
- 必要なユースケースのために画面をカスタマイズ

作業プロセス

- GPS座標が付与された作業プロセスを自動で記録
- オペレーターに色分けした転圧回数をモニターに表示
- 予め設定した規定転圧回数に到達すると作業は終了

品質管理

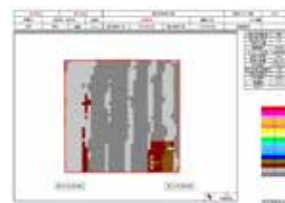
- Leica ConXを介してリアルタイムに施工の進捗をモニター
- Leica ConXにて生成された転圧データをダウンロードして帳票作成ソフトウェア iCE Office for MC1にて帳票出力



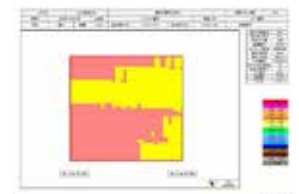
転圧管理・帳票作成ソフトウェア

iCE Office for MC1

- ・クラウドサービスLeica ConXとの連動
- ・帳票出力: 盛土の締固め管理要領に準拠した帳票出力



転圧回数分布図



層厚分布図

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 18F
www.geosurfs.com

Tel.03-4333-0970

- when it has to be right

